

「地域農業の明日を考えるシンポジウム2025」開催要領

－ 地域の合意形成で築くみやぎの農業の未来 －

(公社) みやぎ農業振興公社
宮城県担い手育成総合支援協議会

1. 開催趣旨

みやぎの農業の未来へ向けて、農用地の効率的かつ総合的な利用を実現するためには、多様な人材を含めた農業者間の信頼関係に基づく地域合意形成が欠かせない。また、農地利用とともに資本装備や作業体制、耕畜連携に基づく資源循環、地域の特色を生かした事業展開等、地域を支える農業者の相互連携が大きな力となる。

このような信頼関係や相互連携に基づく地域合意形成の取組強化をテーマとして、農業者と関係機関職員がともに本県農業の先導的な取組等を学び、各地域の取組に資することを目的として開催する。

2. 日時 令和7年12月3日(水) 午後1時30分から午後4時まで

3. 会場 アインパルラ浦島(大崎市古川李埴3-2-2)

4. 主催 (公社) みやぎ農業振興公社
宮城県担い手育成総合支援協議会

5. 共催 宮城県農政部

6. 参集範囲

農業者、市町村・農業委員会、土地改良区、JA、共済組合、県認定農業者連絡協議会、県農業法人協会、宮城県農政部、農地中間管理事業連携協定団体・県担い手育成総合支援協議会機関職員 等

7. 内容

(1) 基調講演

「農用地の効率的かつ総合的な利用の実現へ向けた将来展望」

東京農業大学 教授 堀部篤氏

(2) 事例報告

「全戸参加型の集落営農により進化を続ける農村コミュニティ」

農事組合法人下高城ふぁあむ 代表理事 早坂成弘氏(第54回日本農業賞大賞受賞)

「生産組織の結いと資源循環型農業を強みに先進的な農業経営を実現」

有限会社エヌ・オー・エー 代表取締役 高橋良氏(第52回日本農業賞大賞受賞)

(3) 総合質疑

8. 参加申込

別紙参加申込書により、令和7年11月25日(火)まで、事務局まで申込み願います。

なお定員180名となり次第、締め切らせて頂きますので、御理解願います。

事務局 (公社) みやぎ農業振興公社担い手育成部 宮城県担い手育成総合支援協議会事務局

住所：〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

Tel：022-342-9190 Fax：022-275-9195

参加申込み用Eメールアドレス：sinpo2025@miyagi-agri.com